

つくば市議会会議規則（昭和62年つくば市議会規則第1号）新旧対照表

改正後	改正前
<p>第1条—第50条（略） （発言の許可）</p> <p>第51条 発言は、全て議長の許可を得た<u>後、議長が指定する場所</u>でしなければならない。</p> <p>（発言通告書及び順序）</p> <p>第52条（略）</p> <p>2 発言通告書には、<u>                    </u>質疑についてはその要旨を、討論については反対又は賛成の別を記載しなければならない。</p> <p>3・4（略）</p> <p><u>第53条—第60条</u>（略） （代表質問及び一般質問等）</p> <p><u>第61条</u>（略）</p> <p>2（略）</p> <p>3 <u>第52条第3項及び第4項並びに第59条第1項</u>の規定は、前2項の質問について準用する。</p> <p>4（略）</p> <p><u>（オンライン会議システムによる質問等）</u></p> <p><u>第62条</u> 議員は、第2条の規定により会議を欠席し、遅刻し、又は早退する場合</p>	<p>第1条—第50条（略） （発言の許可）</p> <p>第51条 発言は、全て議長の許可を得た<u>あと、登壇して                    </u>しなければならない。<u>ただし、簡易な事項については、議席で発言することができる。</u></p> <p><u>2 議長は、議席で発言する議員を登壇させることができる。</u></p> <p>（発言通告書及び順序）</p> <p>第52条（略）</p> <p>2 発言通告書には、<u>質問及び質疑</u>についてはその要旨を、討論については反対又は賛成の別を記載しなければならない。</p> <p>3・4（略）</p> <p><u>（発言の通告をしない議員の発言）</u></p> <p><u>第53条</u> 発言の通告をしない議員は、<u>通告をした議員が全て発言を終わった後でなければ発言を求めることができない。</u></p> <p><u>2 議長は、2人以上の議員から発言を求められたときは、先に表明したと認める議員から指名する。</u></p> <p><u>第54条—第61条</u>（略） （代表質問及び一般質問等）</p> <p><u>第62条</u>（略）</p> <p>2（略）</p> <p>3 <u>第60条第1項                    </u>の規定は、前2項の質問について準用する。</p> <p>4（略）</p>

